

太陽光発電で被災者支援
被災地へのソーラーパワートラック派遣でご協賛のお願い

3月11日に発生した東日本大震災で東北地方を中心に大きな被害が発生しております。

被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げます。

この度、毎日新聞社とNPO法人等の共同で被災地への支援として、ソーラーパワートラックを利用した電力支援を考えております。この支援は、毎日環境パートナーシップ参画企業様と毎日 Do! コラボメンバーの皆様、協力団体と協業している企業様とともに取り組み、被災者の救済や復興支援に役立てたいと思います。

被災地では停電が続いている地域も多く、携帯電話やパソコンの充電などに支障を来しているのが状況です。ソーラーパワートラックは、20wの太陽光発電パネルを250枚搭載し、5kwの発電が可能です。蓄電池容量は最大で2340Ahです。このトラックで避難所を巡回し、被災者に電気を届けようとしています。併せてご協賛いただける企業の皆さまからの支援物資も運べることから、そのご提供もお願いします。

ソーラーパワートラックの派遣と物資の支援を目的として、1口10万円で寄付の募集をしております。この活動は長い月日を要します、できるだけ多くの寄付を集めておりますのでご協力の程よろしくお願い申し上げます。

支援先 宮城県を中心に支援をする予定

支援開始時期 3月下旬から順次開始予定

目標金額 200万円以上

連絡先：NPO法人そらべあ基金（03・3251・5454） 担当：三澤、沼田

イーソリューション（03・6423・1324） 担当：矢倉、西井



【協力団体】

NPO 法人そらべあ基金

NPO 法人エコロジーオンライン

NPO 法人ソーラーシティ・ジャパン

NPO 法人 Point Green 推進環境会議

イーソリューション

キシムラインダストリー